

## 学習課題（小学校4年生）



【国語】計画を立てて少しずつ取り組んでいきましょう。

＜学習内容＞

◆「思いやりのデザイン」（教科書48～49ページ）に取り組みます。

- ① 教科書48～49ページを音読します。
- ② 「思いやりのデザイン」を読み、それぞれの段落の大切<sup>だんらく</sup>なところを短い文にして、ノートや取組シートにまとめましょう。

※各段落の中で、大事な文を探してみましよう。題名に出てくる言葉や何度も出てくる言葉は大切な言葉です。

- ③ 二段落と、同じようなことが書かれている段落を探しましょう。  
※二段落と同じ言葉が出てくる段落を、探してみましよう。

- ④ 二つの例を対比してくらべているのは、どの段落か探しましよう。

※「対比」…二つのものをくらべて、ちがいははっきりさせること。  
教科書49ページの下に説明があります。

【まとめ方の例】

終わり	中		初め		思いやりのデザイン
⑤	④	③	②	①	
				例 インフォグラフィックスは、インフォメーションと、グラフィックスを合わせた言葉で、デザインの一つ。	

◆「カンジーはかせの都道府県の旅1」（教科書60ページ）で学習する新出漢字（栃～阜まで）をノートに練習します。

※練習のしかたも工夫してみるとよいですね。

- 例：① 教科書153～154ページを見て、書き順を指で書いてみましよう。  
② 読み方・使い方を声に出して、言ってみましよう。  
③ 漢字をノートに練習しましよう。  
④ 出てきた漢字を使って、文を作ってみましよう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・「思いやりのデザイン」は、筆者の考えを説明する文章です。筆者が読者に伝えるために、『対比』して説明しているのが特徴的です。段落を短い文にする際には、「この段落で大切な文はどこかな。」など、選ばせてみてください。「どの言葉が大事だと思ったの。」と問いかけ、「～と書いてあるから。」など言葉に着目している様子が見られたら、大いに褒めてあげてください。